

臨床工学科 のご紹介



※ 見学スケジュール(午後) ※

病院見学に参加いただきありがとうございます。
分からない事や気になる事がありましたら、どうぞご質問ください！

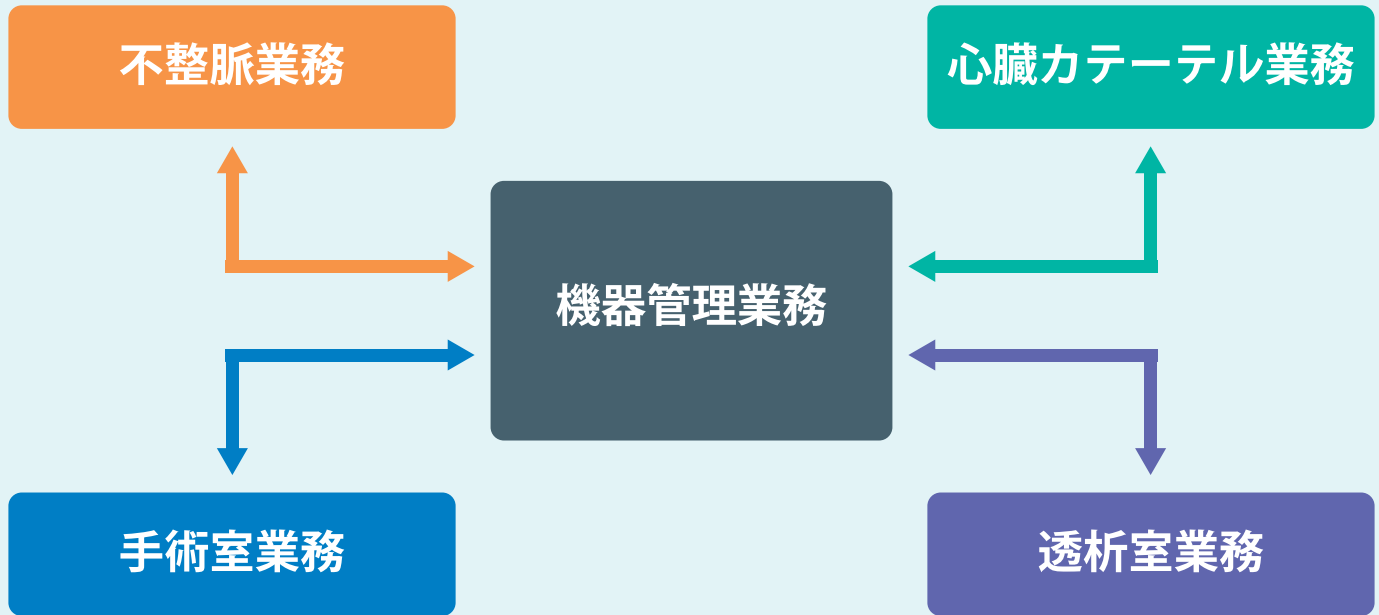
- 9:00～ エントリーシート記入 全体の説明
- 9:45～ 心カテ 不整脈 補助循環
- 10:30～ オペ室 心外
- 11:00～ 透析
- 11:30～ 機器管理
- 11:55～ 着替え
- 12:00～ お昼
- 12:30～ アンケート記入
- 13:00～ 終了 お疲れ様でした！

イムス富士見の
現場の雰囲気
をぜひ味わってください！



※ 業務担当 ※

臨床工学科の中には様々な業務があります。
機器管理業務を中心に、各部門で連携を取りながら、働いています。



※ 教育内容 ※

各部門ごとに専門的な業務を学んでいきます。
初めは難しいかもしれませんが、先輩たちが一から丁寧に教えていきます。

教育体制

各セクションに教育制度あり。総合病院なので幅広い業務に携わることができます。経験豊富な技士が多いので基礎から応用まで学べます。本人のレベルに合わせて段階を踏んでいく教育システムなのでレベルが向上していきます。



機器管理業務

医療機器の日常点検・定期点検を実施し、現場で安心して使用していただけるよう、スタッフの技術向上を目指しています。メンテナンス講習受講もスタッフ順次しており、機器の故障にも対応しております。



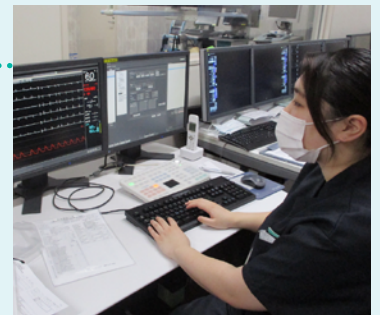
不整脈業務

ペースメーカーのプログラマー操作はシュミレーターや臨床でトレーニングを行い、アブレーションでは刺激電気生理検査装置・3Dマッピングシステム操作の習得を目指し、症例の振り返りなどを行なっています。



心臓カテーテル業務

循環器に必要な解剖から生理学までの基礎知識の習得を個別講義や資料配布して教育しています。症例の振り返りやカテーテル室内勉強会も行っており、補助循環業務の教育にも力を入れています。



手術室業務

手術室業務では主に心臓血管外科手術に携わるため、教育としては解剖生理の理解から人工心肺操作までを段階的に行い、緊急手術対応可能技士、体外循環技術認定士取得を目指します。さらに、手術室機器を熟知した医療機器管理のスペシャリスト育成に力を入れています。



透析室業務

半年間で早番から残番まで行う教育プログラム。患者との関りやチーム医療など基礎部分を学びます。実践型でできることがどんどん増えていきます。透析装置のオーバーホールやトラブル対応などのメンテナンスも行っています。

